

R7 年度

1 目指す「児童・生徒像」の設定

(美野里地区)

(1) 目指す児童・生徒像

(2) 目指す児童・生徒像を達成するための取組

「自らきたえる
児童・生徒」



- ①運動を楽しみ進んで体力づくりをする力の育成<保健体育>
 - ・体力テストでの現状をつかみ、サーキットトレーニング等の運動量の確保
 - ・記録の伸びを実感できる掲示物等の活用
 - ・体力の弱い部分の改善に向けた運動等の情報交換

数値目標:体力テストA+Bの割合60%以上
体力テストD+Eの割合20%以下
- ②健康に関心をもち、望ましい生活習慣づくりを身に付ける健康教育・食育<保健・食育>
 - ・生活習慣アンケートに共通項目(朝食を食べているか等)を設定し、美野里地区児童生徒の実態を把握

数値目標:朝食摂取率平日90%以上
- ③命を守るための判断力・行動力を育む安全教育<安全教育>
 - ・中学校委員会による、自転車の乗り方、歩行の仕方、不審者対応等の啓発資料の作成と小学校への提供
 - ・道徳の授業、講話等で命について考える機会の充実
 - ・社会科、総合的な学習の時間と連携した予想できない災害について知り、考える時間の設定
 - ・安全教育の計画の情報共有と9年間を見通して各校の状況に合わせた講師講話の共通化

数値目標:安全に注意して生活している70%以上

「伸びやかな心をもつ
児童・生徒」



- ①小中学校間の生徒指導に関するきまりの共有<生徒指導>
 - ・学校見学会を通した学校文化の共有

数値目標:学校見学 年1回
- ②小中学校間の交流<特別活動>
 - ・小学校時に行う部活動見学
 - ・学校訪問やオンラインを活用した小中交流

数値目標:オンライン交流 年2回
- ③家庭や地域と連携した人権教育の推進<人権教育>
 - ・人権啓発活動への積極的な参加
 - ・自ら進んで人と関わる機会の充実

数値目標:家庭や地域への啓発活動 年2回以上

「理想の学びを求める
児童・生徒」



- ①基礎学力の向上
 - ・算数、数学における100マス計算の実施
 - ・国語科における音読の機会の設定
 - ・英語科におけるスモールトークの充実

数値目標:授業が分かる80%以上
- ②自ら課題を設定して解決する探究的な学びの推進
 - ・家庭や地域社会と連携した体験活動の充実
 - ・総合的な学習の時間や生活科の充実
 - ・日常生活等から課題を見いだし解決する授業の取組

数値目標:授業が楽しい80%以上

地域と一体となって子どもたちを育む『地域とともにある学校』

・学校支援ボランティアの充実
・地域と連携した活動の充実

数値目標:美野里地区ボランティア動員延べ800人
数値目標:奉仕活動・交流活動 年3回以上